

編集後記

この2年間、多種多様な出来事への対応や多くの締切りに追われ、何とかのりきって週末へなだれこむ生活が続いてきた。ほっとする週末の土曜日、次週の締切りリストに目を通す。おや編集後記の締切が、週明けの月曜だ。妻が出勤日のため、水疱瘡の息子（6歳）と一緒に遅い朝食を食べ、その後編集後記を書こうかな。その前に掃除と洗濯をすませておこう。それからザリガニと小亀の水槽の水も変えておこう。このザリガニ君達、息子が去年の夏にドブ川から取ってきたもので、飼いはじめの頃は困ったものだと思っていたが、慣れると結構かわいく感じるから不思議である。金魚も、3匹が2年近く生き延びている。大きく口を開けて餌をねだる。今やフナかと思間違えるぐらい大きく育ってしまった。色は赤いけど、夏の頃は、カブトムシやクワガタムシそれにスズムシも仲間に入れて、玄関は賑やかであった。妻と息子は、猫か犬を飼いたいと希望している。多数決では勝負は見

えている。どうしたものか。

ほっとする休日、コーヒーを片手に、家族がいる居間で、研究のことを考えることが多い。私は研究のつもりだが、息子はそれも遊びと思っているふしがある。数式などをいじっている私を見て、アニメのヒーローなどを描いて自慢しにくる。1人になって集中する方が効率的であろう。「焦りはないか？」と問われると、答えは「ある！」である。しかし、休日に希望どおりの研究環境を与えられて、この焦りが解消するかどうか大いに疑問である。今は、息子と一緒にいる時間を増やしたい。

大学改革が唱えられ、自分の研究の存在価値や研究の在り方を考える機会が急激に増えた。私は一応、プラズマ研究者の端くれであり、プラズマ・核融合学会への期待は大きい。編集委員の一員に加わり早や半年、これといった仕事は手がけていませんが、本誌の編集について少しずつ勉強しています。特集企画などいろいろと貢献できればと思っています。(小椋一夫)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	井上 信幸	副 会 長	伊藤 智之	佐藤 徳芳	常務理事	上村 欽雄(総務委員長)
理 事	安積 正史(プログラム委員長)	井岡 茂	岡山 隆司(財務委員長)	小川 雄一(編集委員長)		
	河合 良信(出版委員長)	香山 晃	田辺 哲朗	長 照二		
	永見 正幸(広告委員長)	西原 功修	日野 友明(企画委員長)	藤原 正巳		
	松井 秀樹	矢部 孝				
監 事	西田 靖	山中 芳宣				

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 小川雄一(東大高温プラ)

エディター 岡本正雄(核融合研)、菅井秀郎(名大)、関子秀樹(九大応力研)、関 昌弘(原研)、田中雅慶(核融合研)、西村博明(阪大レーザー研)

編集委員 赤石憲也(核融合研)、沖野晃俊(東工大)、小椋一夫(新潟大)、河内哲哉(原研)、久保 伸(核融合研)、後藤純孝(日立)、斉藤輝雄(筑波大)、坂本瑞樹(九大応力研)、佐藤徳芳、新谷吉郎(東芝)、高橋 努(日大)、高畑一也(核融合研)、高部英明(阪大レーザー)、田中謙治(核融合研)、田辺哲朗(名大)、津島 晴(横浜国大)、樋田美栄子(名大理)、藤堂 泰(核融合研)、中村圭二(中部大工)、長谷川 満(三菱)、濱松清隆(原研)、福本直之(姫路工大)、政宗貞男(京都工繊大)、松井秀樹(東北大)、松嶋 功(産総研)、水内 亨(京大エネ研)、村上 泉(核融合研)、矢部 孝(東工大)、吉村信次(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第78巻第3号

編集・発行

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目20-20 7階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-231-4535 Fax. 052-231-7557

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: http://jspf.nifs.ac.jp/

印刷 株式会社荒川印刷

2002年(平成14年)3月25日

定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について

当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1火曜日に開かれています。但し、第1火曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます。